



深谷市イメージキャラクター
ふっかちゃん

歴史のみち広域景観形成プロジェクト

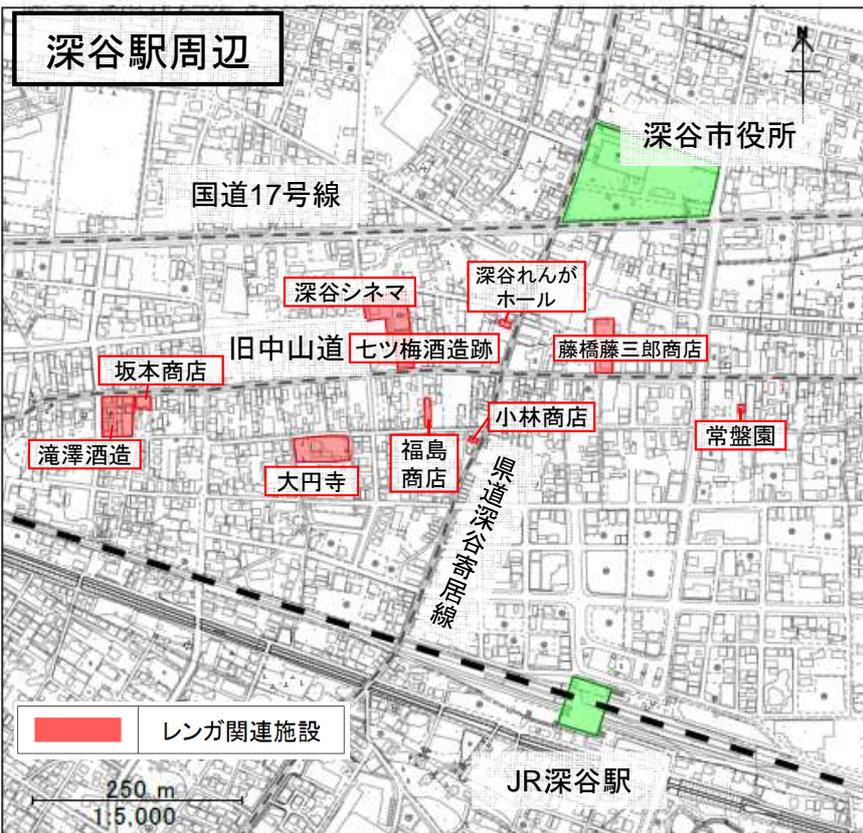
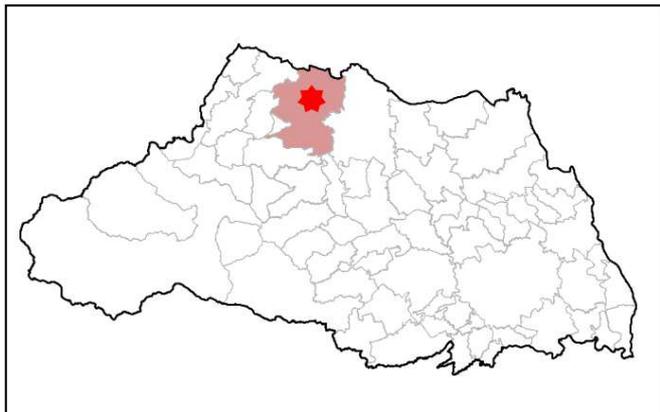
○ 旧街道や旧宿場町などに埋もれている歴史的景観資源を保全・活用し、広域景観形成を進めるプロジェクト。

- ・ 地域景観資源発掘調査
- ・ 歴史のみち景観モデル地区の選定
- ・ 講演会、まち歩きなどの啓発活動
- ・ 景観重要建造物の指定

歴史のみち 景観モデル地区



深谷宿地区の概要



地区の概要

○交通

JR深谷駅北口周辺

○なりたち

- ・中山道の宿場町(江戸から数えて9番目)として発達しました。
- ・日本で最初の機械式レンガ工場が、渋沢栄一翁らにより設立され、明治時代以降は窯業、煉瓦製造業の発達とともに振興しました。

景観資源

深谷れんがホール



JR深谷駅



七ツ梅酒造跡



小林商店



深谷宿の取組

■ 景観絵画コンクール

毎年、深谷の未来を担う小学生に、「深谷の景観」について描いてもらうことで、郷土深谷に対する理解と認識を深め、郷土愛の高揚を図ることを目的とした景観絵画コンクールを実施しています。



平成29年度特選(深谷市景観まちづくり賞)受賞作品

■ 深谷市レンガのまちづくり条例

渋沢栄一翁の顕彰と、レンガ発祥の地を伝承し、市民の方にもレンガを活かしたまちづくりを進めていただきたいという趣旨から、「深谷市レンガのまちづくり条例」を制定し、レンガ等を使用した建築物や外構工事に対し、補助金を交付しています。

レンガのまち深谷へ！
中心市街地でレンガを使って

店舗などで最大補助 200 万円
専用住宅で最大補助 30 万円

中心市街地で新たにレンガを使用した場合、補助金を交付します

建築物の外壁に加え、重点路線では外構の門柱・塀・舗装も補助対象へ

深谷市レンガのまちづくり条例
平成29年4月1日一部改正
深谷市では、渋沢栄一ゆかりのレンガ工場が、そこで作られたレンガを使った歴史的建造物が数多くあることからレンガを活かしたまちづくりを推進しています。



深谷市レンガのまちづくり条例

■ 景観重要建造物

中心市街地内の中山道沿道にある藤橋藤三郎商店のレンガ造煙突が、埼玉県景観条例による「景観重要建造物」に指定されています。(県内第2号)
煙突の根元には、その証であるプレートが設置されています。
市内に残存する希少な景観建造物であるとともに、地域を代表するランドマークとして地域の人々に親しまれています。



藤橋藤三郎商店 レンガ造煙突



深 谷 宿

深谷宿の歴史

深谷宿は江戸から数えて9番目の宿場にあたり、中山道で最大規模の宿場として大いに栄えました。天保14年（1843）年には、宿内人口1,928人、家数525軒うち、本陣1軒、脇本陣4軒、旅籠80軒との記録が残されています。

地区の東西にはかつての深谷宿の入り口を表す常夜灯が立っているほか、市内には当時の面影を残す建物が散見されます。

また、深谷宿の遊女の星祭りが起源といわれている七夕祭りが毎年開催され、多くのにぎわいをみせています。

レトロモダンなまちなみ

深谷のまちなかには七ツ梅酒造跡や深谷れんがホールなどのレンガ造の歴史的建造物を活かしたまちづくりが進められています。NPOやTMOによる中心市街地活性化の取組として、中山道ギャラリーやミニシアター「深谷シネマ」といった空き店舗事業や、歴史とアートの視点で深谷の煉瓦のまちなみを「世間遺産」として紹介するなどの活動を行っています。



深谷れんがホール

1階はレンガ造、2・3階は木造となっている。1階は改装イベント等が開催されている。



七ツ梅酒造跡

酒蔵を改築し、映画館（深谷シネマ）やコミュニティスペースにて活用している。



小林商店 レンガ造倉庫

隣接する木造洋館と並ぶたたずまいは大正時代の深谷の姿を彷彿とさせる。

に つ い て

近代建築とレンガ造建築物

深谷は近代以降レンガ製造で繁栄し、明治21年には、日本煉瓦製造株式会社が操業を開始し、深谷産のレンガは東京駅や平成26年6月に世界文化遺産に登録された富岡製糸場をはじめとする多くの近代建築物に使用されてきました。市内にも多くの歴史遺産が残されており、市内に現存するレンガ造煙突のうち1本が「埼玉県景観重要建造物」に指定されました。(P3参照)



JR深谷駅

東京駅外壁等のレンガは、深谷市内で製造されたことから、東京駅をモチーフに建築された。

深谷市の魅力が大集合 ※平成29年に実施した情報です

11 / 4(土)
11 / 5(日)

中山道沿線の商店街にて深谷の魅力が大集合

深谷は農作物の宝庫。

農業祭として始まり、現在は市内の商工業と農業の勤労感謝の精華を集めたお祭りとして『深谷市産業祭』に発展しました。

新鮮な野菜や畜産物をはじめ、花や植木、商工業製品などなど深谷の魅力が大集合します。まち歩きと一緒に楽しみください。

開催期間	平成29年11月4日(土)・5日(日) 午前9時～午後4時
開催場所	中山道沿線の商店街周辺
交通	JR深谷駅下車 徒歩5分(臨時駐車場あり)
イベント	・商工業製品・農畜産物の展示・販売など ・サンパ・パレード など ※詳しくこちら： http://www.sangyosai.com/
問合せ先	深谷商工会議所



上記内容は深谷市商工会議所HPから



